

平成28年度 発達障害に関する教職員等の理解啓発・専門性向上事業  
(通級による指導担当教員等専門性充実事業)  
成果報告書 (概要版)

実施機関名 (福井県教育委員会)

### 1. テーマ

通級による指導対象児童生徒のうち、特に学習障害に重点を置き、その実態把握や指導内容、指導方法等について、通級指導担当者一人ひとりの専門性の向上を図る。

### 2. 問題意識・提案背景

本県の28年度の通級指導担当者は30名で通級指導対象児童生徒は442名である。担当者一人あたり、対象児童生徒は14名、3～4校兼務をしており、自校通級方式をとっている。通級指導担当者は、教科指導はもちろんのこと、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導等が必要とされるが、通級指導担当者の経験年数が2～3年サイクルで交替していることから専門的な知識やスキルを習得・維持することに課題がある。

また、本県の通級指導教室では複数の障害種に対応しており、対象児童生徒の約半数が言語障害を含め学習障害等、学習面で課題を抱えている。平均週2時間の指導時間の中で適切に特性の把握を行い、効果的な指導を行うためには担当者の専門性の向上は必須である。

これらの課題に対し、県教育委員会が主催する研修会や研究会を通して通級指導担当者の学習面の課題に対する指導力の向上を図る。また、タブレット端末の活用や教材教具に関するデータベース化など効果的な指導方法に関する知識やスキルが引き継がれるシステムの構築が必要である。

### 3. 目的・目標

通級指導担当者の専門性には、児童生徒が示す困難や学び方の特性を適切に把握すること、それらに応じた指導・支援に関する知識・理解・実践力、あるいは個別指導で行った特性に応じた有効な学び方を通常学級などの集団の学びの場に生かせるような学び方の工夫、それに伴う個別の指導計画の作成、通常学級担任や保護者との連携、相談への対応などが考えられる。この中でも、平成28年度は特に学習障害を取り上げ、以下の点において重点的に取り組む。

- ・学習障害児に関する通級指導の充実を図る

実態把握の方法を共有化し、児童生徒の学習の成果等についてエビデンスに基づいた事例検討を行う。

- ・研修会や研究協議会を通して通級指導担当者の専門性の向上を図る

医療関係や学習障害の専門家、学識経験者等を講師に研修や研究会を行い、専門性を高める。

- ・専門性の維持・継続を推進する観点から指導内容や指導方法や教材教具に関するデータベース化を行う。

通級指導担当者の実践事例をデータベースで共有し、通級による指導の参考とする。

#### 4. 主な成果

- ・通級指導担当者全員に対し、全体研修と地区別研修を行った。  
全体研修では学習障害に特化し、実態把握、読み書き障害、通常の学級との連携などについての研修と実践報告を行った。学習障害に対する正しい知識と指導するときのポイントについて理解できた。  
県内を6地区に分けて少人数で授業研究・事例検討を行った。市町教育委員会の指導主事や学識経験者が助言者として参加した。授業や事例について、協議する中で、実態に対する自立活動の指導支援の方法や通常学級との連携や方法について実践につなげていくことができた。
- ・通級による指導でのタブレット端末を活用して指導を行った実践を積み重ねた。  
事例の中には、音声入力ソフトや漢字・計算等のアプリを活用することで学習の効果が上がったり、意欲的に取り組んだりという成果が見られた。それらの実践事例については、データベース化して、参考資料とする。
- ・通級指導専門者充実会議を変更し、担当者の地区ごとに指導支援実践研究時の研究会において学識経験者や市町教育委員会指導主事、学校管理職等との協議や検討を行った。

#### 5. 通級による指導における専門性のポイント

- 発達検査や学習の様子等のアセスメントから得られる情報をもとに適切な実態把握を行うこと
- 実態把握をもとに、指導のポイントと手立ての工夫ができること
- 個別の教育支援計画・個別の指導計画に基づいて適切な支援を行い、対象児童生徒自身が個別だけでなく集団の中でも学習意欲や成果が上がること

<研修体制の構築のポイント>

- ・実施校における通級指導についての理解
- ・通常学級との連携の在り方
- ・個別の教育支援計画を活用した指導の充実

#### 6. 拠点校における取組概要

- ①通級による指導開始時における目標の設定及び適切な評価の在り方の研究  
学習の様子だけでなく、客観的な指標を活用して特性の理解と指導の検討を行った。特に、学習障害児の指導による変化を比較するために、読み書きスクリーニングなどの検査を行った。「読み」「書き」「流暢さ」の数値化により、つまずきを明らかにして、指導のねらいや手立てを考える上で参考とした。さらに指導による効果を知ることができた。通常学級における日頃の学習の中で気がつくことだけでなく、客観的な指標による変容が確認できたことを担任に伝えることで成果を共有するこ

とができた。

②通級による指導の担当教員が通常の学級の担任との連携を深化させるための専門性の在り方の研究

通級指導担当者の多くは、児童生徒の個人ファイルを作成し、指導内容や児童生徒の学習の様子について担任や管理職に伝えている。限られた紙面の中で有効な情報を伝えたり得たりするためには、例えば指導による児童生徒の変化や有効だった指導について、項目を立てポイントを絞った記録を残すよう、ファイルの工夫を行っていくことが必要である。しかし、間接的なやりとりだけではなく、朝の活動が始まる前の時間や休み時間を利用して、直接担任と話をするなど、連携を図る時間を確保していくことが課題であった。

③発達障害による学習上又は生活上の困難の改善・克服を目的とする指導方法の研究

自立活動の実践では、実態把握の際に児童生徒の困難さに注目するだけでなく、得意なことやできることに注目するなど、より有効な支援の工夫を行った。例えば文字や文を書くことが苦手だが絵を描くことは得意な児童に対して、体験したことをイラストで表現させた後、その状況について文章化するなどの指導を行うことで、文章を書く苦手が軽減された。通級指導担当者の研究会では、学習の意欲や自己肯定感を持たせるために、どのように手立てを工夫し有効な支援とするのかという課題を確認した。

④通級による指導における発達障害の状態に応じた各教科の内容を補充するための特別の指導方法の研究

漢字の読み書きに困難さがある児童生徒について、漢字を習得するために個々の実態に応じた指導を工夫している。タブレット端末で正しい筆順で書く練習を行ったり、正しく読めるようカルタ取りのソフトを用いたりすることで児童生徒が意欲的に学習に取り組んだ。

また、中学校では、数学の負の数の計算ができるように、タブレット端末やカードを用いてスモールステップで計算力の向上に取り組んだ。

障害特性や実態に応じたタブレット端末の活用や教材の工夫を行っているが、学習内容の定着を図るための指導方法に課題が残り、さらに研究を進めていく。

## 7. 今後の課題と対応

- ・障害特性や、より適切な実態把握、効果的な指導方法の工夫につなげるため、障害に対する知識や対応のスキルを身につけるための研修を継続する。
- ・平成28年度は学習障害を中心とした研修や指導方法について事例検討を行ってきたが、本県の通級指導担当者は複数の障害種に対応しており、他の発達障害特に対象児童生徒に占める割合が学習障害の次に多い自閉症スペクトラム障害等対人面に困難さがある児童生徒について、通級指導における効果的な支援等の研究に取り組む。特性に応じた実態把握の方法やスキルの習得、タブレット端末などの活用方法などについて研究を進める。
- ・通常学級での指導の中で通級指導を活かすための工夫や通常学級との連携の課題については個別の教育支援計画・個別の指導計画の活用を通して取り組む。指導のねらいや障害特性に応じた配慮や支援など個に応じた支援など、通級担当者と学級担任が情報を共有するために、個人ファイルの有効な活用方法やファイル以外の情報の伝え方の工夫など検討する。
- ・よりよい実践を目指すために、授業研究会は有効であった。今年度に引き続き、地区ごとの授業研究会・事例検討を行い実践の参考とする。しかし、経験の差によって通級担当者自身の課題が異なっていることを考慮すると、地区別に事例検討会を行うだけでなく、実態把握や通常学級との連携についてなど、課題別の事例検討会にも取り組んでいく。その中で事例を蓄積し、担当者が変わっても通級指導が適切に行えるシステムの構築を継続していく。蓄積した実践の有効な活用方法についても検討を行う。

## 8. 拠点校について

(小学校)

拠点校名：福井市社西小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	67	2	54	2	55	2	47	2	61	2	45	2
特別支援学級			1				1					
通級による指導 (対象者数)					1		1		1			
	校長	教員	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育 支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	15	1	1		1	1	1		4	26

(小学校)

拠点校名：福井市宝永小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	37	2	43	2	37	2	28	1	33	1	46	2
特別支援学級												
通級による指導 (対象者数)	1		2		1		1		1			

	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	14	1	1		1	1	1		21

(小学校)

拠点校名：福井市森田小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	143	5	149	5	139	4	125	4	121	4	116	4
特別支援学級	1		2				2		3			
通級による指導 (対象者数)					4		2		2			
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	24	1	1		1	2	1		32	

(小学校)

拠点校名：福井市東藤島小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	36	2	38	2	36	2	27	1	38	2	32	1
特別支援学級	2				1		1					
通級による指導 (対象者数)			4				1					
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	12	1	2		1	1	1		20	

(小学校)

拠点校名：福井市清水南小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	14	1	13	1	16	1	14	1	16	1	10	1
特別支援学級												
通級による指導 (対象者数)							1					
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	7	1	1		1	1	1		14	

(中学校)

拠点校名：福井市光陽中学校						
	第1学年		第2学年		第3学年	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
通常の学級	140	5	161	5	142	5
特別支援学級			1		4	
通級による指導 (対象者数)	2		4		1	

	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	27	1	2	1	1	1	1		41

(中学校)

拠点校名：福井市足羽第一中学校											
	第1学年				第2学年				第3学年		
	生徒数		学級数		生徒数		学級数		生徒数		学級数
通常の学級	88		3		123		4		119		4
特別支援学級					4				5		
通級による指導 (対象者数)	1				2				1		
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	31	1	3	1	1	1	1		41

(小学校)

拠点校名：永平寺町志比南小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	10	1	19	1	9	1	16	1	24	1	22	1
特別支援学級												
通級による指導 (対象者数)							1		1			
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	7	1	1		1	2	1		15	

(小学校)

拠点校名：大野市有終南小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	52	2	66	2	67	3	65	3	74	3	46	2
特別支援学級			2		1		2		1		3	
通級による指導 (対象者数)			2		4		1				3	
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	20	1			1	4	1		29	

(中学校)

拠点校名：大野市陽明中学校						
	第1学年		第2学年		第3学年	
	生徒数		学級数		生徒数	
通常の学級	131		5		103	
特別支援学級	2				2	
通級による指導 (対象者数)						
					3	

	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	25	1	2	1	1	3	1		36

(小学校)

拠点校名：勝山市立平泉寺小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	13	1	2	0	6	1	6	0	6	1	0	
特別支援学級												
通級による指導 (対象者数)	1				1				1			
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	3	1	1		1		1		9	

(小学校)

拠点校名：勝山市立野向小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	2	1	8	1	6	0	7	1	6	0	9	1
特別支援学級							1					
通級による指導 (対象者数)					2				2			
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	5	1	1		1				10	

(中学校)

拠点校名：勝山市立中部中学校												
	第1学年				第2学年				第3学年			
	生徒数		学級数		生徒数		学級数		生徒数		学級数	
通常の学級	75		3		70		3		55		2	
特別支援学級	2				4				2			
通級による指導 (対象者数)	3				5				5			
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	18	1	1	1	1	1	1		26	

(小学校)

拠点校名：あわら市新郷小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	0	0	4	1	7	1	9	0	7	1	5	1
特別支援学級												
通級による指導 (対象者数)			1						1			

	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	5	1			1		1		10

(小学校)

拠点校名：坂井市立平章小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	49	2	49	2	66	2	44	2	51	2	44	2
特別支援学級	1		2		3		1		1		1	
通級による指導 (対象者数)				4					2		1	
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	16	1	1		1	3	1		25	

(小学校)

拠点校名：坂井市立東十郷小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	70	2	60	2	79	3	65	2	63	2	58	2
特別支援学級	2		1		3		2		2			
通級による指導 (対象者数)					2		1				3	
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	20	1			1	3	1		28	

(中学校)

拠点校名：坂井市立丸岡南中学校												
	第1学年				第2学年				第3学年			
	生徒数		学級数		生徒数		学級数		生徒数		学級数	
通常の学級	147		5		110		4		152		5	
特別支援学級	1				1							
通級による指導 (対象者数)	1				1				3			
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	22	1	2	1	1	1	1		31	

②児童生徒数・学級数・教職員数（平成29年1月1日現在）

(小学校)

拠点校名：鯖江市進徳小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	42	2	25	1	41	2	49	2	48	2	46	2
特別支援学級									1		2	
通級による指導 (対象者数)			3		1				3		1	



	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	15	1	1		1	2	1		23

(小学校)

拠点校名：鯖江市中河小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	37	2	48	2	36	2	48	1	30	1	39	2
特別支援学級							1		1		2	
通級による指導 (対象者数)		1					2		2		1	
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	13	1	1		1	2	1		21	

(小学校)

拠点校名：鯖江市豊小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	68	2	54	2	61	2	55	2	52	2	58	2
特別支援学級			2						1		2	
通級による指導 (対象者数)	1				1		1		2			
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	15	1	1		1	2	1		23	

(中学校)

拠点校名：鯖江市東陽中学校												
	第1学年				第2学年				第3学年			
	生徒数		学級数		生徒数		学級数		生徒数		学級数	
通常の学級	105		4		130		5		131		5	
特別支援学級	1				1							
通級による指導 (対象者数)	2				1				4			
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	23	1	2	1	1	2	1		33	

(小学校)

拠点校名：越前町立宮崎小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	36	2	35	1	24	1	34	2	29	1	27	1
特別支援学級			1				1		1			
通級による指導 (対象者数)									1		3	

	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	11	1			1	2	1		18

(小学校)

拠点校名：越前市武生西小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	57	2	64	2	57	2	51	2	56	2	56	2
特別支援学級	5				3		2				1	
通級による指導 (対象者数)			1		2				1		3	
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	17	1			1	2	1	1	35	

(小学校)

拠点校名：越前市神山小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	29	1	37	2	35	1	30	1	29	1	30	1
特別支援学級												
通級による指導 (対象者数)							2		2		1	
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	10	1			1	2	1		17	

(小学校)

拠点校名：越前市花筐小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	39	2	33	1	44	2	59	2	46	2	53	2
特別支援学級					1		1				1	
通級による指導 (対象者数)	1		1								1	
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	13	1	1		1	1	1		20	

(中学校)

拠点校名：越前市万葉中学校						
	第1学年		第2学年		第3学年	
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
通常の学級	122	4	124	4	129	5
特別支援学級	1		1			
通級による指導 (対象者数)	3		1			

	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	23	1	2	1	1	1	1		32

(中学校)

拠点校名：越前市武生第三中学校											
	第1学年				第2学年				第3学年		
	生徒数		学級数		生徒数		学級数		生徒数		学級数
通常の学級	131		4		124		4		119		4
特別支援学級	2				1				7		
通級による指導 (対象者数)	2				2				1		
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	24	1		1	1	1	1		31

(小学校)

拠点校名：敦賀市立中央小学校												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	78	3	101	3	107	3	88	3	83	3	79	3
特別支援学級			1				1		2		1	
通級による指導 (対象者数)					2				2		3	
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	22	1	1		1	2	1		30	

(中学校)

拠点校名：敦賀市立気比中学校											
	第1学年				第2学年				第3学年		
	生徒数		学級数		生徒数		学級数		生徒数		学級数
通常の学級	139		5		148		5		120		4
特別支援学級	3				1						
通級による指導 (対象者数)					5				6		
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	27	1		1	1	2	1		35

(中学校)

拠点校名：小浜市立第二中学校							
	第1学年		第2学年		第3学年		
	生徒数		学級数		生徒数		学級数
通常の学級	154		6		167		6
特別支援学級	2						
通級による指導 (対象者数)	3				4		

	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育支援員	スクールカウンセラー	その他	計
教職員数	1	1	31	1	3	2	1		1		41

## 9. 問い合わせ先

組織名：福井県

- (1) 担当部署 福井県教育庁高校教育課 特別支援・発達障害児教育グループ
- (2) 所在地 福井県福井市大手3丁目17-1
- (3) 電話番号 0776-20-0571
- (4) FAX番号 0776-20-0669
- (5) メールアドレス [koukou@pref.fukui.lg.jp](mailto:koukou@pref.fukui.lg.jp)